

経済学概論Ⅱ

科目ナンバリング EDE-102
選択必修 2単位

後藤 玲子

1. 授業の概要(ねらい)

経済学概論Ⅰにつづいて、経済学の基礎となる思想と哲学について学びます。ひきつづき、大きなテーマを「福祉国家と財政・社会保障・福祉政策」とします。より具体的には、(1)新古典派経済学の分析ツール(一般均衡・ゲーム理論・社会的選択理論)のエッセンスを伝えます。(2)経済学的思考のポイントを理解するために、学説史や関連する文献を広く紹介します。(3)アマルティア・センのケイパビリティ・アプローチを紹介します。

2. 授業の到達目標

経済的なものの見方・考え方の到達点と限界を、福祉国家の具体的な制度政策との関係で理解すること。授業では、現実の経済問題の背景的な論理(からくり)&倫理(規範)を読み解く手がかりとして、経済モデルを使います。その際に、(数式は最小限に抑え)問題の構造をシンプルな図を使って説明します。経済モデルに慣れること。さらに、興味をもったトピックについて、調べ、考え、つづることを試みてください。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験、小レポート・ノート(授業の内容を各人ノートしてください。ときどき集めて見ます)

4. 教科書・参考文献

参考文献

鈴木興太郎・後藤玲子著

後藤玲子著 『アマルティア・セン』

『福祉の経済哲学』 実教出版

ミネルヴァ書房

5. 準備学修の内容

アマルティア・センについて調べて見てください。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:授業の目的・進め方など。
- 【第2回】 格差と不平等について:理論研究
- 【第3回】 格差と不平等について:実証研究
- 【第4回】 福祉国家論—機会の平等 対 結果の平等
- 【第5回】 福祉国家論—普遍 対 カテゴリー別
- 【第6回】 小括・質疑・ディスカッション
- 【第7回】 税と社会保障・福祉の統一的スキーム1
- 【第8回】 税と社会保障・福祉の統一的スキーム2
- 【第9回】 労働インセンティブと公共的相互性1
- 【第10回】 労働インセンティブと公共的相互性2
- 【第11回】 小括・質疑・ディスカッション
- 【第12回】 アマルティア・センのケイパビリティ・アプローチ
- 【第13回】 福祉の思想
- 【第14回】 個人と社会と公共
- 【第15回】 総括・質疑・ディスカッション